

## インストラクター（コースリーダー）のプロフィール

作成：2011年10月10日

(1) 氏名、顔写真

上遠野 芳道（かとうの よしみち）



(2) 活動地域

東京が中心。案件に応じて海外を含めどこでも。

(3) 所属先

有限会社 ワイ・ケイ・シー

(4) 部署名

代表取締役

(5) 居住地域

千葉県松戸市

(6) E-Mail

y-katono@ams.odn.ne.jp

(7) 経歴・保有資格

①経歴

コンピュータメーカ（AP 開発、商品企画、事業企画、営業、マーケティングなどを経験）を経て、有限会社ワイ・ケイ・シー（コンサルティング業）を創業、現在に至る。

②資格

技術士（情報工学部門）

中小企業診断士

MBA

IT コーディネータ、IT コーディネータ インストラクター

国家試験情報処理技術者試験 試験委員

#### (8) 活動実績

- プレスメーカーの全社業務改革支援
- SI ベンダー（1 部上場）のセキュリティ監査
- 損保会社（1 部上場）のコンティンジェンシープラン作成支援
- 食品メーカ（2 部上場）の全社業務改革支援
- 千葉県中小企業経営技術診断助言業務
- SI ベンダー（1 部上場）の ERP 事業の立上げ支援
- インド IT 企業の日本市場向け IT ビジネスの立上げ支援
- オーラルケア会社（1 部上場）の生産計画業務の改善と ERP 導入支援
- SI ベンダーの SCM 事業の立上げ支援
- 医療機器会社の生産、販売業務の改善と ERP 導入支援
- 建設機械メーカー（1 部上場）の販売生産業務の改善と ERP 導入支援
- 化学製品メーカーの生産計画及び物流業務の要件定義支援
- 通信機器メーカーの販売、物流業務の業務改革支援
- SI ベンダ（1 部上場）の海外企業との JV 設立支援
- 建設会社の全社業務改革支援

#### (9) 自己紹介、PR（アピール、メッセージ）

私の本業はマネジメントコンサルタントです。主な仕事は、経営課題や業務課題を抱えている企業に対し、経営層やマネジメントクラスへのヒアリングなどを行って、取り組むべき課題を明確にし、それらを企業と共に解決していく業務改革・業務改善です。

ITC のケース研修については 10 年以上前から毎年、担当しております。この間、プロセスガイドラインの改定やケース研修の改定がありましたが、「IT コーディネータは経営と IT を橋渡しし、IT 経営を実現するプロフェッショナル」であるという人材象は変わりません。このケース研修がそのことを学ぶ第一歩となります。

ケース研修の初日に毎回、お話しするのは「健康」、「チームワーク」、「気づき」の 3 つです。先ず、「健康」ですが、15 日間、足掛け 4 ヶ月と言う長丁場ですので、これを乗り切るためには健康の維持が必須です。2 番目の「チームワーク」はグループ作業が中心の研修ですので、チームワークが重要となります。最後の「気づき」ですが、ケース研修は理論やツールを学ぶ場ではありません。それらに関する知識は既に持っていることが前提で、それらを使いながら多くの研修課題を通じて ITC のプロセスガイドラインを体験していくのがケース研修です。もちろん、中には知らない知識や違う考え方に接します。その際、これらに気づくということが大切で、もし気づかないとそのままです。全ては気づきから始まります。

なお、ケース研修は昼間ですが、夜も自由参加の補講(懇親会付き)を行う予定ですので積極的に参加して下さい。そこでの気づきも多いはずですよ。

以上